

日 程 表

令和 6 年 7 月 2 9 日（月） 【 1 金融】		受付 9:40～ / ガイダンス 9:55～ 【定員20名】 場所：かながわ県民センター13階 消費生活課研修室 ※併せてリアルタイム配信を実施します。お申込みの際に「対面参加」又は「リアルタイム配信」のいずれかをお選びください。 ※リアルタイム配信に係る受講環境は、各受講者でご用意をお願いします。	
時間	テーマ	講師	内容
10:00 ～ 12:00	中学校・高校向け副教材を使用した授業実践勉強会	公益財団法人 生命保険文化センター 一般社団法人 日本損害保険協会	限られた授業時間の中で、生活設計ならびに社会保険や民間保険(生命保険・損害保険)といったリスク管理について触れるにあたり、必要となる周辺知識や副教材の具体的な活用事例等を学び、すぐに授業で活用できるよう理解を深めます。
13:00 ～ 15:00	金融経済教育セミナー「ローン・クレジットについて」	金融リテラシー向上コンソーシアム	適切に金融商品を選択できるように契約に関する基本姿勢を理解し、利便性が高い一方で、使い過ぎによるリスクを踏まえた利用方法などを学びます。

令和 6 年 7 月 3 0 日（火） 【 2 情報／製品安全】		受付 10:10～ / ガイダンス 10:25～ 【定員20名】 場所：かながわ県民センター13階 消費生活課研修室	
時間	テーマ	講師	内容
10:30 ～ 12:00	e-ネット安心・安全講座Plus	e-ネットキャラバン認定講師 (一般財団法人マルチメディア振興センター) KDDI 株式会社 南関東総支社 管理部 春園 幸宏 氏	ネット依存、ネットいじめや不確かな情報の拡散など、児童、生徒に迫る危険の実態を正しく知り、トラブルを未然に防ぐために注意すべきポイントについて事例や再現動画等を用いて学びます。
13:00 ～ 15:00	家の中の安全を考えよう	株式会社LIXIL	家の中で発生するさまざまな事故やその未然防止策を知り、事故に対するリスクリテラシーを育むための手法を学びます。

令和6年8月1日（木） 【3 環境】		受付 9:40～ ／ ガイダンス 9:55～ 【定員20名】 場所：かながわ県民センター13階 消費生活課研修室	
時間	テーマ	講師	内容
10:00 ～ 12:00	相模湾に漂着するマイクロプラスチック	神奈川県環境科学センター	新たな海洋汚染として注目を集めているマイクロプラスチック問題について、相模湾の現状を中心に学びます。
13:00 ～ 14:30	鉄道会社における環境への取り組み	東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）	生活に身近な鉄道会社における環境への取り組みを知り、持続可能な社会の構築に向けた消費生活と環境の関わりについて理解を深めます。その一例として、小学校高学年向けの出前授業の実例についても紹介します。

令和6年8月5日（月） 【4 食の安全・安心】		受付 9:10～ ／ ガイダンス 9:25～ 【定員20名】 場所：AM かながわ県民センター13階 消費生活課研修室 PM 雪印メグミルク株式会社 海老名工場 ※移動は各自でお願いします。開始時刻15分前までに見学場所までお越しください。	
時間	テーマ	講師等	内容
9:30 ～ 11:00	食品添加物の役割とその安全性	一般社団法人 日本食品添加物協会	食品添加物の歴史や役割を学び、有用性及び安全性についての理解を深めます。
13:30 ～ 14:40	企業での食の安全・安心の取り組み（工場見学）	雪印メグミルク株式会社 海老名工場	市乳工場として国内最大級の規模を誇る雪印メグミルク株式会社海老名工場の見学を通じて、食の安全・安心への理解を深めます。

令和6年8月6日（火） 【5 法律・消費者被害】		受付 9:40～ ／ ガイダンス 9:55～ 【定員20名】 場所：かながわ県民センター13階 消費生活課研修室	
時間	テーマ	講師	内容
10:00 ～ 12:00	「契約」や「若者に多い悪質商法」について	公益財団法人 消費者教育支援センター	契約の基本や若者に多い消費者被害の被害とその対策について、事例等を踏まえ教員が注意すべき点等について、ロールプレイング教材等を用いて学びます。
13:00 ～ 15:00	消費者教育教材を活用した授業法	文部科学省消費者教育アドバイザー／ 生活経済ジャーナリスト あんびる えつこ 氏	授業等の学校現場で活用できるよう、県消費生活課が作成している中学生向け教材「STEP UP」及び高校生向け教材「JUMP UP」を用いて、アクティブラーニングの手法を学びます。

令和 6 年 8 月 8 日（木） 【 6 金融／法律・消費者被害】 （特別支援学校の教員向け）		受付 9:40～ ／ ガイダンス 9:55～ 【定員20名】 場所：かながわ県民センター13階 消費生活課研修室 ※特別支援学校の教員以外の方のお申込みも可能です。	
時間	テーマ	講師	内容
10:00 ～ 12:00	児童や生徒が金融トラブルに巻き込まれない ためのお金の基礎	ブロードマインド株式会社	特別支援学校で学ぶ児童、生徒が将来金融トラブルに巻き込まれないようにする ためのポイントを知り、授業に活かせるよう理解を深めます。
13:00 ～ 15:00	悪質商法の手口と対処法	公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサル タント・相談員協会（NACS） 消費生活アドバイザー 飯田 百栄 氏	主に知的障がい者が巻き込まれやすい消費者トラブルの注意点等について学び、 児童、生徒に対し説明する際のポイント等の習得を目指します。

令和 6 年 8 月 2 2 日（木） 【 7 消費者市民社会】		受付 9:40～ ／ ガイダンス 9:55～ 【定員20名】 場所：かながわ県民センター13階 消費生活課研修室	
時間	テーマ	講師	内容
10:00 ～ 12:00	新・SDGs ワークショップ “Decade of Action”	株式会社 J T B	SDGs 学習をこれまでの「認知フェーズ」から「行動フェーズ」へと進化させて いくために開発されたワークショップを通じて、SDGs に対する理解を深めます。
13:00 ～ 15:00	身近な商品から世界とのつながりを考える	特定非営利活動法人 開発教育協会	私たちが飲むコーヒーはどのように生産され、手元に届くのでしょうか。 クイズ、フォトランゲージ、ロールプレイなど参加型のアクティビティを通じて、 コーヒー農家の暮らしを模擬体験しながら、「よい貿易」について考え、話し合 い、ふりかえります。